

(別表) 審査基準

審査項目	評価内容	配点
1 委託目的の理解	委託業務の目的や内容を十分に理解し、目的達成につながる内容である	15
2 業務実施の確実性	委託業務を確実に遂行できる体制や人員が確保され、適切なスケジュールになっている	10
	目的の達成のための情報収集方法や作成方法、評価方法等が適切である	10
	類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められる	5
	業務に対する取組姿勢が適切で、意欲が認められる	5
3 提案内容の優位性	提案内容の具体性、妥当性、実現可能性が確保されている	10
	農村地域における雨水の流出量の抑制という目的達成のために有効かつ具体性、独創性のある提案がされている	10
	農業・農村をめぐる情勢の変化を踏まえつつ、I o T、ロボット、人工知能(A I)などの先端技術を積極的に取り入れるような提案がされている	5
4 専門知識の有無	委託業務遂行に必要な専門知識を有している	20
5 経費の適切性	提案内容に見合った適切な経費の積算になっている	5
	適切に経費を執行できる事務の体制が整っている	5
合 計		100